

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年4月20日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年4月20日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

1

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【公表資料「物揚場排水路PSFモニタ放射能高警報発生とその後の調査状況について」の測定地点番号の記入箇所のずれ等について】</p> <p>当社社員が、2021年3月25日に開催された経済産業省「廃炉・汚染水対策チーム会合／事務局会議」の資料「物揚場排水路PSFモニタ放射能高警報発生とその後の調査状況について」の「9. 周辺のサーベイ結果」(スライド13、14)について、以下を確認。測定値については誤記はない。</p> <ul style="list-style-type: none">・地図上に示した測定地点番号の一部がずれていること。・「70μm線量当量率」と記載するところ、「70μ線量当量率」と「m」を脱字していること。 <p>今後、関係する資料の差替えを行うとともに、原因調査および再発防止対策を検討。</p>	G II	4月14日